2025年万博基本構想検討会議

資料 ２－５

理念・事業展開部会における検討の基本視点

部会長　澤田裕二

1. 招致を成功させる開催理念とテーマ

　○1994年BIE総会決議の理解と提案

　　　・科学技術、産業の成果と未来像を見せる場に

　　　　新たに、人間社会と地球規模の課題解決の場が加わる

・未来を見せる博覧会から未来に挑戦する博覧会へ

○168か国・地域の多数からの支持

○WHOをはじめとした国際機関からの支持と連帯

1. 次世代の大阪・関西・日本の発展に資する事業展開

　○大阪・関西の強みを発展

　　　○少子・超高齢社会への日本の挑戦を博覧会に向けて加速

　　　○博覧会を社会実験として捉え、新しい技術や仕組みを社会に実装・可視化し、国内外へ発信

　　　○社会変革の機会（国民の15％以上の来場）

　　　　　　　＊愛知万博は延べ2200万人、実質1600万人　１２％が来場

1. 国際社会からの期待を高める

　○近い将来の国際社会の解決への貢献する日本

○日本の国際博覧会活動

・日本はこの50年間に国際博覧会を5回開催

　　・大阪万博以来の国際博覧会に最大規模のパビリオン出展

　　・国際博覧会活動に最も熱心な国

・愛知万博では異例の賛辞の決議

　　・次世代の博覧会を提示する義務と国際的な期待がある